

「きめ細かな教育」の実現を目指して

※益城町では次のような多くの事業を行い成果をあげています。

町独自で取り組んでいる事業

●いきいき益城っ子育成事業

小中学校の1年生各クラスに補助職員を配置。(飯野小・津森小を除く)

●ドリーム益城っ子育成事業

全学年の学習補助や図書館司書の仕事などを担当する補助職員を各学校に1人配置。

●学校教育指導員

教員の授業改善へのアドバイスをを行い、指導力向上を図るため、指導員を教育委員会に1人配置。

国や県から補助を受けながら実施している事業

●学校ICT支援

インターネットや大型テレビを活用した授業の充実を図るとともに教員のICT活用技術の向上を図るため、専門のアドバイザーを教育委員会に2人配置。

●特別支援教育支援員

普通学級に在籍する支援の必要な子どもの学習や生活の支援を主に行う補助職員を各学校に1人配置。

●生徒指導支援サポーター

学校の生徒指導充実のためのサポーターを益城中学校に配置。

●家庭教育支援員

家庭教育に関する情報提供や学習機会の提供および相談対応を行うための支援員を広安西小学校に1人配置。(今年度は益城中学校区を中心に活動)

●放課後子ども教室

放課後や夏休みに、子どもが安全に安心して活動できる場を確保し、そろばん教室や読み聞かせなどをとおして、子どもたちと地域の方々が交流することにより子どもの健全育成を図る。(飯野小・津森小で実施)

●放課後児童クラブ

保護者が労働等により昼間家庭にいないおおむね10歳未満の小学生に対して、放課後に適切な遊びや生活の場を与え健全育成を図る。(広安小・広安西小・益城中央小で実施)



学校ICT支援員による講習の様子



放課後子ども教室(そろばん教室)の様子

学校や地域を挙げて研究や活性化に取り組んでいる事業

●町幼・保、小、中連携協議会

幼児・児童・生徒の発達段階に応じた生活・学習習慣の育成を目指し、各学校や園等の代表と行政で組織を作り、共通実践事項を決め取り組む。(あいさつ運動を最重点にする)

●自立支援実践モデル事業

益城中・飯野小・広安小・広安西小の4校で不登校児童生徒の学校復帰に向けた支援策を工夫し、不登校児童生徒を出さないための取り組みを行う。(12月に益城中で発表予定)

●学校支援地域本部事業

登下校の安全確保や学校の環境美化活動、そろばん学習補助等に学校支援ボランティアの協力を得ながら学校教育の充実を図る。(益城中央小が県の指定を受け実施)

問い合わせ先 町教育委員会 ☎ 286-3111